



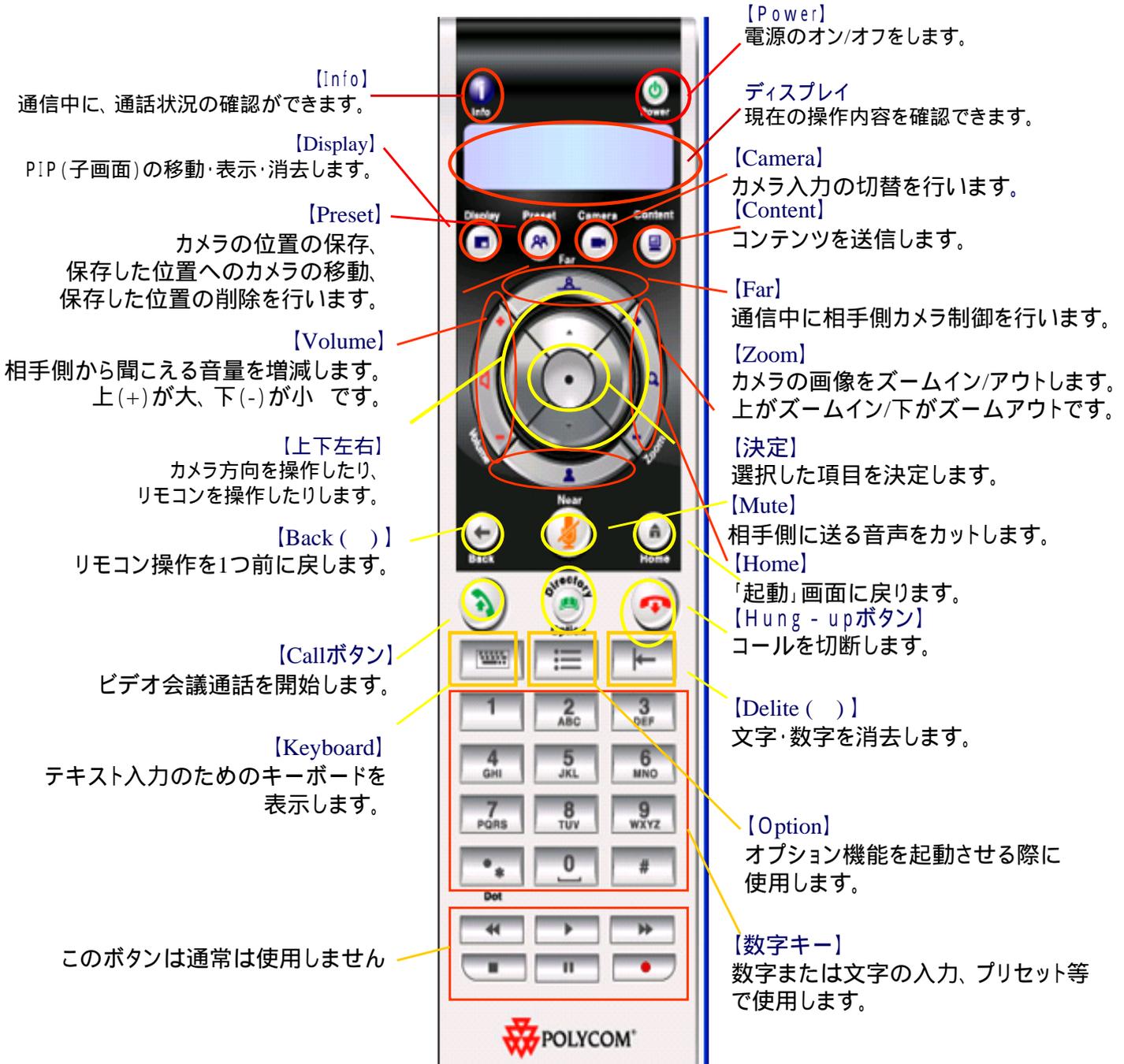
HD X 6000 操作説明書





リモコンの使い方

HDX6000では通話の発信や相手側カメラのズームなど、会議に必要な操作をすべてこのリモコンから行います。





システムの起動

・HDX本体とテレビモニタの電源を入れます。
HDX6000では本体前面(中央)のスイッチを押すと電源が入ります。



【HDX6000 本体前面】
ランプが青く点灯したら
電源ONの状態になっています

< 拡大図 >



電源ON/OFF

・電源を入れると、右のような画面が現れます。
この画面の状態ですら20～30秒ほど停止します。
途中で起動音が鳴ります。



・Ready状態。いつでもコールできます。
電源を入れると右の画面が立ち上がります。



【HDX HOME画面】



コールの開始

HDX6000ではシステムの設定によって 3つの方法からコールをすることが出来ます。

- 1.相手先のIPアドレスを直接入力してコールする
- 2.ディレクトリから選択してコールする

1.相手先のIPアドレスを直接入力してコールする

リモコンの数字キーパッドを使用して 通信先のIPアドレス、もしくは ISDN番号を入力します。

例 IP :192.168.1.1 (IPアドレスの「.」は数字キーパッド左下の「.」ボタンか右矢印キーを使用します)

リモコンの矢印を使用して 通話品質を反転させ「実行」ボタンを押します。

通信速度 :リモコンの矢印ボタンで速度を選択し、使用したい通信速度の上で「実行」ボタンを押します。

リモコン中央左の「CALL」を押し、コールを開始します。



ここに相手側の番号を入力します

通話品質から速度を選択します





2. ディレクトリ(電話帳)からコールをする

ディレクトリを選択します。

【方法1】リモコンの「Directory」ボタンを押します。

【方法1】



「Directory」ボタン

【方法2】リモコンの矢印ボタンを使用して画面の「ディレクトリ」を黄色く反転させた状態で実行ボタンを押します。

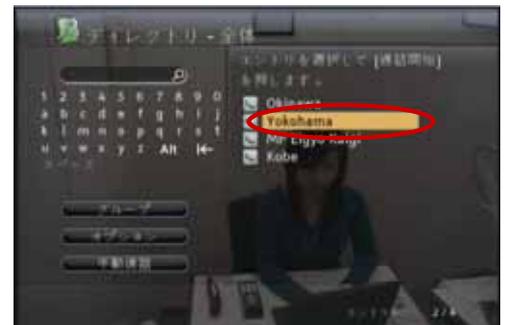
【方法2】

ディレクトリ



右のような画面が表示されます。

登録拠点一覧の中から 接続したい相手を選び、「CALL」ボタンを押します。



通話が始まります。



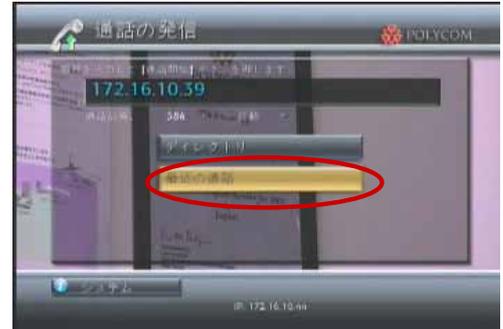
「CALL」ボタン



3. 「最近の通話」リストからコールする

システムの設定により、最近の通話先の一覧から通話する番号を選択できる場合があります。
「最近の通話」画面からコールするには次の手順で行います。

「最近の通話」を反転表示させ、リモコンの「実行」ボタンを押します。



最近の通話一覧の画面が表示されますので通話先を選択して反転表示させます。

ディレクトリの中から 接続したい相手を選び、「CALL」ボタンを押します。

通話が開始されます。



画面左上の「手動通話」を選択すると手動通話の画面（「通話の発信」）の画面に移動し、「ディレクトリ」を選択するとディレクトリが開きます。

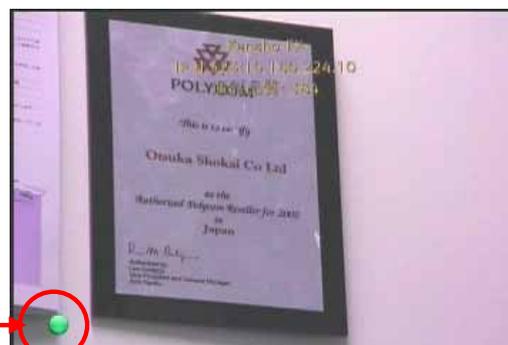


コールが開始されます

画面左下にある灰色の通話インジケータは通話が掛けられている状態を示します。このインジケータが緑になり、相手の映像が映し出されれば接続完了です。接続が完了すると緑色のインジケータは消えます。

* IPは接続完了するまで1～2秒です。

* インジケータの数は1個です。



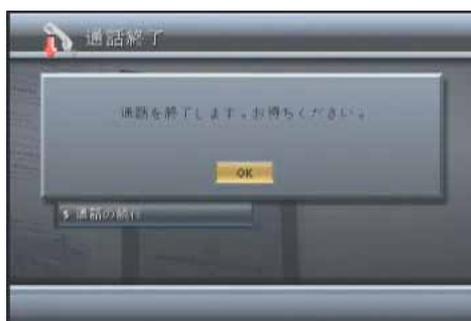
インジケータ

コールの終了

1. リモコンの「HUNG UP」ボタンを押します。

コールを終了するにはリモコンの「CALL/HUNG UP」ボタンを押します。

通話が終了すると、以下のようなメッセージが出ます。メッセージが消えると、また起動画面に戻ります。



「HUNG UP」
ボタン



システムの終了

HDX6000本体の電源を切ります。

HDX6000が右の画面になっていることを確認します。



本体の電源を切ります。

以下の2種類の方法があります。
どちらか片方の操作で電源が切れます。

1. リモコンの電源ボタンを2秒以上押す
2. HDX本体前面の電源スイッチを2秒以上押す

HDX本体前面のスイッチのランプが消えます。



本体前面の電源スイッチ



注意

システムを停止させる際は下記の注意を必ず守ってください。
正しく停止させない場合、故障するおそれがあります。

- ・リモコンや電源スイッチでシステムを終了する前に、電源ケーブルのプラグを抜かないでください。
- ・電源ケーブルのプラグを抜く場合は、HDX本体前面のランプが消えてから15秒以上空けてください。

システムが完全に停止するのは、HDX本体前面のLEDランプが消えてから15秒後です。
15秒以内にコンセントからプラグを抜くと、本体が故障する可能性があります。
他システムと電源を一括で管理している場合は、HDXのみ別手順で停止するか、
15秒以上あけて主電源をお切りください。



カメラ操作

カメラの操作方法はマニュアル(手動操作)と プリセットの方法があります。
会議の内容によりカメラ操作方法を変えていただくとスムーズな会議が可能になります。

1. マニュアル操作

手動でカメラを操作します。

上下/左右操作

リモコン上部中央にある十字キーを使い上下左右のカメラ操作を行います。ボタンを押しつづけると動きつづけます。

ズームイン / アウト操作

リモコン右側にあるZOOMボタンを使い
ズームイン / アウトのカメラ操作を行います。
ボタンを押しつづけるとカメラが動きつづけます。
+ (上)がズームイン(近づく)、- (下)がズームアウト(離れる)です



HDX6000では自分側 相手側ともにカメラの操作が可能です

現在どちらのカメラを操作できるか確認するには
リモコンの「NEARボタン」「FARボタン」を
1度押してみます。

画面左上のカメラアイコンが「こちら側」になっていれば
自分側のカメラ操作が出来ます。
「FARボタン」を押すと カメラアイコンが「相手側」になり、
相手側のカメラ操作が出来ます
(通常、会議を開始した時は自分側の操作になっています)





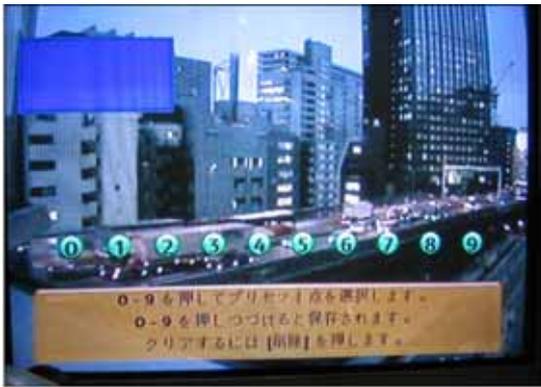
2. プリセット

カメラの角度を10箇所まで保存させ、ワンタッチで呼び出せます。
自分側、相手側のカメラプリセットが可能です。

プリセットは通話の発信前でも通話中でも設定できます。

プリセットの確認方法

リモコンの「プリセット」ボタンを押します。
下のような画面が表示されます。



「プリセット が登録されました」



「Preset」ボタン

カメラアングルの保存方法 (↗)

保存したい側(自分側 / 相手側)をリモコンの「NEAR」または「FAR」ボタンで選択します。

カメラを保存させたいアングルに操作します。(矢印ボタン、ズームボタン)

0~9の中から番号を1つ選択し、しばらく押しつづけると、プリセットが保存されます。

その番号にすでにプリセットが保存されている場合は新しいプリセットで置き換えられます。

カメラアングルの呼び出し方法

表示させたい側(自分側 / 相手側)をリモコンの「NEAR」または「FAR」ボタンで選択します。

呼び出したいカメラアングルの数字を押します。

カメラがセットした位置に動きます。

全てのプリセットを解除する

解除したい側(自分側 / 相手側)をリモコンの「NEAR」または「FAR」ボタンで選択します。

「プリセット」ボタンを押した後、「削除」ボタン

を押すと全てのプリセットが削除されます。

プリセットを一つだけ削除することは出来ません



「削除」ボタン



画面の切り替え

通話が接続されると「ホーム」ビューから切り替わり、相手側画像がフルスクリーンで表示されます。これらのビューは通話中の場合を含め、いつでも切り替えられます。

画像をフルスクリーンで表示する

「NEAR」ボタンを押します。

相手画像が大きく、自画像は子画面で表示されます。通常接続したらこの状態になります。

通信中に何らかの操作をし、元の「フルスクリーン」画面に戻りたい場合は「NEAR」ボタンを1度押してください。

「HOME」画面を表示する

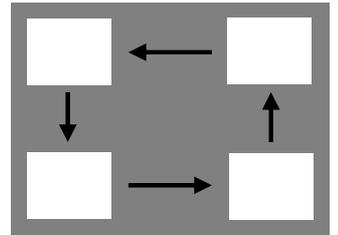
「HOME」ボタンを押す。



PIPの表示・移動・非表示

PIP (Picture in Picture=子画面) を表示、移動、非表示にする

- ・ 「Display」ボタンを押すとPIPが表示されます
- ・ PIPに黄色い枠が表示されている状態で「Display」ボタンを繰り返し押すと画面の別の角(右下/右上/左上/左下の4箇所)へ移動します。
- ・ 少し時間を置きPIP枠が青くなった時点で、再度「PIP」ボタンを押すと非表示になります。

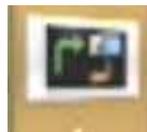


PIPとメイン画面を入れ替える

PIPが表示されている状態で「camera」ボタンを押します。

「入れ替え」アイコンを選択して、「実行」ボタンを押します。

【入れ替えアイコン】



「Display」ボタン



「Camera」ボタン

「実行」ボタン



音量調節

音量は付属のリモコンで調整します。

「音量」ボタンで相手から聞こえてくる音声のボリュームを変えられます。
「+」で大きく、「-」で小さくなります。

音声ミュート

音声ミュートは自分側の音声を相手に伝えなくする機能です。
音声ミュートはリモコン/マイクの両方から操作が可能です。

リモコン中央にある「MUTE」ボタンを押します。
もう一度押すと解除になります。



「ミュート」
ボタン



音声ミュートの確認
画面左下にマイクに斜線が入ったアイコンが表示されます。
こちら側、相手側と表示されますので、どちらがミュートしているのか
一目でわかります。
多地点会議を開催している時は「自分側」のみ表示されます。



こちら側のみミュート中



相手側のみミュート中



こちら側/相手側共ミュート中



ディレクトリ

ディレクトリを使用すると名前を選択してコールを開始することができ、電話番号を覚えたり調べたり、手動でダイヤルする必要がなくなります。

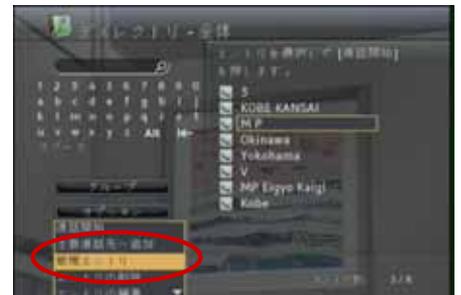
1. ディレクトリに新規エントリを追加する

リモコンの「Directory」ボタンを押します。

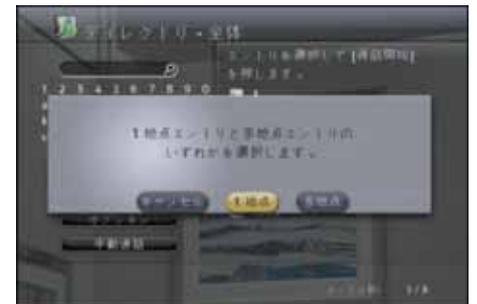


「Directory」ボタン

画面左下の「オプション」から「新規エントリ」を選択します。



1地点エントリと多地点エントリの選択画面になりますので、「1地点」を選択します。



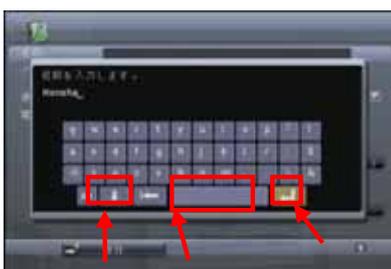
名前や電話番号(IPアドレス等)を入力し、通話速度の選択をします。

入力が終了したら、画面左下の「保存」ボタンを押します。

以上でディレクトリ登録完了です。



保存



大文字/小文字
切り替え

エンターキー
(選択の決定)

【名前の入力方法】

リモコンの「キーボードボタン」を押します。

キーボードから文字を選択し、リモコンの「実行」ボタンを押します。

入力が終了したらキーボード右下のエンターキーを押します。



「キーボード」
ボタン



2. エントリを編集する

リモコンの「Directory」ボタンを押します。

またはHOME画面から「ディレクトリ」を選択し、決定ボタンを押します。

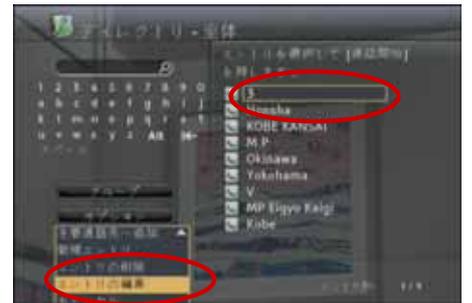
リモコンの矢印ボタンを使って編集をしたい通信先を黄色い枠で囲みます。
その状態で「エントリの編集」を選択します。

現在登録されている情報が表示されますので編集したい項目を選択し、変更します。

入力しましたら画面右方の「アップデート」を選択して決定ボタンを押し、変更内容に間違いがないか確認します。

間違いが無ければ「保存」を選択して決定ボタンを押します。

編集は完了です。リモコンの「HOME」ボタンを押してHOME画面に戻ります。」



保存

3. エントリを削除する

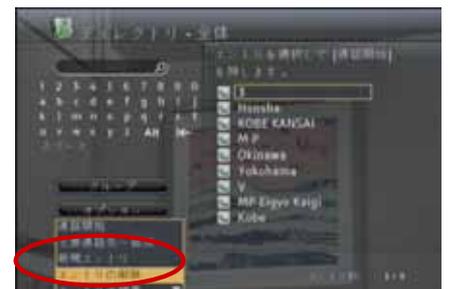
リモコンの「Directory」ボタンを押します。

リモコンの矢印ボタンを使って削除したい通信先を黄色い枠で囲みます。

左矢印で「削除」ボタンを反転表示させ、実行ボタンを押すと「削除してもよろしいですか?」ときかれます。

「はい」を選択するとディレクトリから削除されます。

エントリの削除





PC等のコンテンツの送信

方法 ソフトウェアを利用して送信する **標準搭載の機能です**

1. People + Content IPソフトウェアをPCにインストールします。

People + Content IP ソフトウェアのインストール方法

インターネットにてPolycom Worldwideの
下記URLにアクセスします。

http://www.polycom.com/support/video/hdx_series/hdx6000.htm
(Polycom Worldwide > Support > Video>HDX6000)

「Downloads」の「People+Content IP」をクリックします。



ダウンロードが完了すると、デスクトップ上に
下記のアイコン (ZIPファイル) が追加されますので、
ダブルクリックします。



インストールウィザードが開きますので、
手順に従ってインストールしてください。

「言語選択」は日本語を選択します。

「ユーザー名・所属」記入欄は お客様の
お名前と御社名を入力します。

「次へ」をクリックして進めていきますと、
インストールが完了します。



インストールが完了すると、デスクトップ上に
下記のアイコン (People + Content IPの
ショートカット) が表示されます。



2. People + Content IPソフトウェアを起動します。

(のアイコンをダブルクリックします)



3. TV会議システムのアドレスを入力します。

(ミーティングパスワードを設定している場合は、パスワードを入力します)

送信ボタン

IPアドレス
入力欄



4. 「送信ボタン」をクリックします。送信が開始されます。



方法 ケーブルを直接接続して送信する **有料のオプション機能です。**

【 HDX6000 背面図 】



PC音声入力
3.5mmミニピン
(コンテンツと同時に
音声も送りたい場合のみ)

映像入力
(PC等、外部接続機器
と接続)

この端子はオプションです。
ライセンスをご購入いただくと使用可能になります。

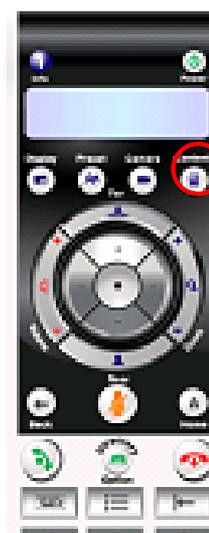
1. ケーブルを接続する

上図の「映像入力」というポートに、PCと接続するケーブルを接続します。(DVI/VGAのケーブルを使用します)

2. リモコン操作で送信します

リモコン右上部の「Content」というボタンを押します。
コンテンツが送信されます。

送信を停止する場合はもう一度「コンテンツ」ボタンを押します。



「Content」
ボタン